

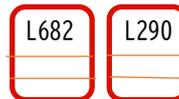


知る、歩く 街道の街 四日市



江戸時代の五街道のひとつ「東海道」が通り、今も新たな交通網の整備が続く四日市。今回は、古くから各地をつなぐ交通の要所である「四日市」の街道や宿場に注目し、関連する地域資料を紹介します。

紹介資料は、11月30日(日)まで地域資料室カウンター前にも並べます。



街道に関する資料はL290やL682にあります。

📖 四日市の街道と昔の旅を知る

東海道だけじゃない四日市を通る街道を知る資料。実際に歩いてみる時にも役立つ資料です。

- 『団体旅行の文化史』 山本志乃/著, 創元社, 2021
- 『歴史と文化を訪ねる日本の古道・五街道 Ⅰ』 教育画劇, 2020
- 『道標を尋ねて そのⅠ』 森正男/著, [2012]
- 『ちゃんと歩ける東海道五十三次 西』 / 『ちゃんと歩ける伊勢参宮道 善光寺街道』 八木牧夫/著, 山と溪谷社, 2019
- 『四日市市立博物館常設展 時空街道・プラネタリウム GINGA PORT 401 解説図録』 2016
- 『四日市もっと知り隊検定公式テキスト 総集版』 四日市もっと知り隊検定実行委員会/編集, 四日市商工会議所, 2013
- 『東海道五十三次ハンドブック』 森川昭/著, 三省堂, 2007
- 『県別全国古街道事典 西日本編』 みわ明/著, 東京堂出版, 2003
- 『こんなに面白い江戸の旅』 菅井靖雄/著, 東京美術, 2001
- 『みえの歴史街道をゆく』 みえ歴史街道フェスタ実行委員会, 1999



東海道だけじゃない! 四日市市内を通る街道



1. **東海道** 江戸時代の五街道の一つで、江戸日本橋から京都三条大橋までを結ぶ最も重要な街道。
2. **伊勢街道** 東海道から追分で分岐し伊勢へ至る。伊勢神宮への参拝ルートとして整備された街道。
3. **八風道** 東海道と中山道を結ぶ道。富田一色を起点として東海道と交差し、近江まで続く。菰野町田光で巡見道と合流。近江商人などが多く利用した。
4. **巡見道** 東海道と中山道をつなぐ幹線。亀山市内で東海道から分かれ、現在の国道306号を縫うようにして北上し、関ヶ原まで延び中山道へ。幕府からの巡見使(※)などが通った。
※巡見使とは・・・ 将軍の代替わりごとに査察のために諸国に派遣される役人
5. **菰野道** 四日市宿(北町)から菰野へ続く道。湯の山への旅人などが利用した。
6. **巡礼道** 巡見道にほぼ沿って、亀山から藤原町まで通じる道。観音信仰のため参拝する人々が通った。

★『みえ歴史街道ウォーキング・マップ』(三重県)を参考にしました。
マップはWEBサイト「みえの歴史街道」(<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/kaidou/>)からもご覧いただけます。

📖 江戸期以前の街道

五街道整備までの街道を知る資料

- 『東海の中世史 Ⅰ』 / 『東海の中世史 5』 吉川弘文館, 2024
- 『地図で見る東日本の古代』 平凡社, 2012
- 『完全踏査 古代の道[正]』 武部健一/著, 吉川弘文館, 2023



裏面に続きます→

📖 絵や名物でみる街道と宿場

浮世絵や絵図、宿場の名物から街道を探る資料

- 『令和4年度 四日市市立博物館研究紀要』 ← 名物「焼蛤」に関する論文収録あり
- 『令和3年度 四日市市立博物館研究紀要』 ← 歌川広重の浮世絵に関する論文の掲載あり
- 『名所発見、再発見!』 三重県総合博物館/編集・発行, 2020
- 『名所図会を手にして東海道』 福田アジオ/著, 御茶の水書房, 2011
- 『たべあるき東海道』 豊橋市二川宿本陣資料館/編集・発行, 2000
- 『伊勢参宮名所図会』 蔀関月/編, 臨川書店, 1998
- 『旧四日市市内 東海道往来』 増田武夫/著, 忠秀顕彰会, 1982
- 『浮世絵大系 14 (別巻2) 東海道五拾三次』 座右宝刊行会/編集制作, 集英社, 1976
- 『日本街道総覧』 宇野脩平/編集, 新人物往来社, 1976



📖 宿場町 四日市

東海道43番目の宿駅が置かれた「宿場町四日市」を知る資料

◆ 宿場と人と文化

四日市には、多くの人たちが立ち寄り、その交流が文化や経済の発展につながっていきました。

- 『近世の東海道』 本多隆成/著, 清文堂出版, 2014
- 『東海道人物志』 [大須賀陶山/著], 羽衣出版, 2008
- 『文化展望 四日市 13号』 四日市市文化振興財団/編集・発行, 1996

◆ 本陣に関わる資料

本陣・清水家の文書からは本陣の仕組みや休泊者などの様子が分かります。休泊者の中には、歴史の本で見るような人物も。

- 『広報よっかいち 令和2年12月上旬号』 四日市市役所広報マーケティング課/発行
- 『東海道四日市宿本陣の基礎的研究』 大石学/監修, 岩田書院, 2001
- 『四日市市立博物館研究紀要 第6~14号』 (「資料翻刻 清水本陣文書」掲載)
- 『四日市市史研究 10号、12号、13号』 四日市市/編集・発行



📖 市史から知る街道と宿場

『四日市市史』からも街道や宿場に関する情報を知ることができます。
※いずれも 四日市市/編集・発行

- 『四日市市史 第4巻 資料編 文化財』 ← 街道筋の町家建築や、一里塚などの交通遺産について記載あり
- 『四日市市史 第5巻 資料編 民俗』 ← 四日市を通る道と道標について記載あり
- 『四日市市史 第6巻 資料編 絵図・解説』 ← 「東海道分間絵図」などを収録
- 『四日市市史 第17巻 近世』 ← 「宿駅制度の成立」「宿場町の発展」「四日市宿と文化人の往来」などの項あり。

四日市と街道に関わる用語

(いずれも『四日市市史』や四日市市立博物館の図録を参考にしました。)

本陣・・・宿駅に設けられた大名や公家などを宿泊させる施設。四日市宿には2軒。

脇本陣・・・本陣が先約などで泊まれない時に宿泊する施設。四日市宿には1軒。

間の宿(あいのしゆく)・・・宿場間の距離が遠い場合に休憩所として設けられた場所。市内では、富田と日永。

追分・・・街道と街道の分岐点。日永追分は東海道と伊勢街道の分岐点として賑わっていた。

一里塚・・・日本橋を起点に一里ごとに松などを植え築かれた塚。市内では富田、三ツ谷、日永、采女。

四日市市立図書館 〒510-0821 四日市市久保田一丁目2番42号 TEL059-352-5108 Fax059-352-9897
ホームページ <https://www.yokkaichi-lib.jp/>

